



鳥沢駅逸品



～癒しとふれあいの駅～ 鳥沢駅へ

鳥沢は、古くから道幅を広く取っていたので、国道開通後も町並みが、残った珍しい地域です。どっしりとした町並みが往時の繁栄を偲ばせます。

また『桂川ウェルネスパーク』は、富士山の眺望も楽しめる芝生広場や、15mのローラー滑り台が人気の里山の自然を活かして作られた公園です。里山交流館では、フラワーアレンジやウォーキング、工作教室が体験できます。

他にもつつじの群生で有名な『扇山』や野菜やシイタケの栽培、炭焼き、木工などが体験できる『大月エコの里』など体験、体感できる豊かな自然にあふれています。



食品類



厚焼煎餅・和菓子（いろはや製菓店）



お客さんに喜んでもらえる和菓子を作ることにこだわり、どの菓子もひとつひとつ丁寧に仕上げた手作り和菓子です。

その上品な甘さが人気の秘密です。

◆いろはや製菓店

Tel.0554-26-5026

ウコン製品（野草のさと大月）



抗酸化作用があるといわれるウコンは、健康維持食品として注目されています。

ウコンの根茎をスライスしたものや粉末にしたもの、服用する粒状タイプのものなどがあります。

野草のさと大月では、この自然の恵みを一貫して生産管理し、天然成分100%のものを提供しています。

◆野草のさと大月

Tel.0554-23-3800



玄米酵素「凜」(万成食品)



「凜」は、山梨県産の米糠とぶどうを使用した山梨のオリジナル商品です。玄米の米糠と麹菌は、古来より日本人の食生活に深く根ざしたものです。玄米の米糠と米胚芽を麹菌で発酵させることで、栄養価と吸収力の高い食品に作り変え、さらに消化や代謝に必要な酵素を生きたまま含む健康食品としてご愛用頂けます。

◆万成食品

TEL0554-26-5634



宮谷白山遺跡



白山遺跡からは1軒の竪穴住居跡が発見されました。

この住居の平面形は隅丸方形であり、入口部が張り出し構造となっていたと推察され、その入口中央の柱穴から縄文時代中末期頃の土器が発見されました。

堀の内の大ケヤキ(富浜町鳥沢)



諏訪神社境内の東側に立っています。

樹高約 35m、根廻り 19m、根幹境の周囲 10.6m、それより 1.5m 上の目通幹囲 8m。地上 5m で二幹に分かれ、枝を四方に張り出し、樹勢は旺盛です。

特にこの木は根張りが立派で、幹も若々しく見事です。

樹幹の美しさ、樹勢の旺盛さにおいては県内の国や県指定のケヤキに劣らないもので、ケヤキの巨樹として市内屈指のものであります。



小篠のイトヒバ



小篠集落西方の沢に沿った畑の中にぽつんと立つ独立樹です。
樹高約 18m、目通幹囲 3.8m、地上 3m より上で分岐し、その上でさらに分かれ、遠くから数幹のように見えます。

ヒノキ科のサワラの変種で、細枝は長く糸のように垂れ下がります。

この木の東側に墓地があり、南側に庚申塔や供養塔が並んでいることから、かつてこの付近に寺院があり境内に植えられたものであると推測されます。

鳥沢のコノテガシワ（富浜町鳥沢）



小学校敷地内の南東隅、国道 20 号に沿った石垣の上に立っています。

樹高約 12m、根元の周囲 1.9m、地上 1.1m の幹囲 3.2m、その上で数支幹に分岐しています。

枝張り東西 6.3m、南北 7.5m。立地環境が良くないせいか樹勢に衰えが見られます。

コノテガシワは中国原産の常緑針葉高木で、今から百数十年前に渡来したもので、日本では、社寺、庭園などに植えられています。

この木はコノテガシワの巨樹として本市の代表的なものです。



桂川ウェルネスパーク



昭和 60 年に山梨県が策定した「山梨県大規模公園構想」に基づき、県東部地域に計画された広域公園です。

桂川ウェルネスパークは、現在公園全体の活動拠点となる西ゾーン 9.9ha が平成 19 年 3 月に、中央ゾーンが平成 21 年 3 月に開園しています。県産材を用いた暖かみのある遊具を配した「遊びの庭」や緩やかな南斜面からの眺望が素晴らしい「芝生広場」で心や体をリフレッシュするだけでなく、里山の自然と生活を楽しむ施設となっています。

◇電車ご利用の場合

J R 鳥沢駅からタクシーで約 10 分

◇マイカーご利用場合

大月 I C から東京方面へ約 25 分

大月エコの里特区

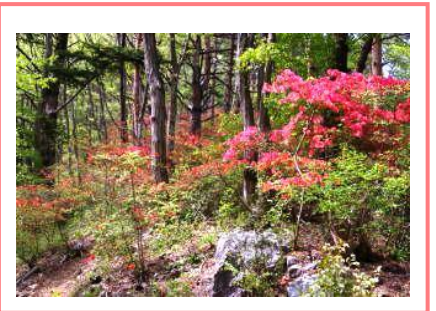


里山保全などの環境保全活動や農業体験などイベントを行っています。

また、記念植樹や子どもを対象とした農林業体験学習もを行っています。

◇場所：鳥沢地内中野・山谷地区の一部 貸農園有り

扇山つつじの群生



鳥沢駅から歩いて大月カントリークラブ(梨の木平)へ向かって 1 時間、さらに 1 時間の扇山の中腹につつじが群生しています。

左右に約 5 万本が咲き誇ります。

◇見頃 4 月下旬～5 月上旬

鳥沢宿場



上鳥沢宿と下鳥沢宿の二宿に分かれます。

いずれも国道 20 号に面していて、宿場制定時から道幅を広く仕切っており、そのため国道が開通しても、宿場の建物群がそのまま残った珍しい宿であったと言われています。

下鳥沢宿と上鳥沢宿は隣接した合宿で約 550m ほどしか離れておらず、往時は、継立問屋業などが半月ずつ交替で行われていました。

◇下鳥沢宿 本陣 1、脇本陣 2、旅籠 11 軒

◇上鳥沢宿 本陣 1、脇本陣 2、旅籠 13 軒



鳥沢駅逸品マップ

